《消費税が8%になって1年》

昨年4月1日に消費税が5%から8%へと変わった。消費者にとって、税について改めて考える機会だったのではないだろうか。このような現状の中、複数の税率を導入し、食料品などの生活必需品には、より低い税率を適用して消費者の負担を軽くするという制度が注目されている。これを「軽減税率制度」という。

消費税は誰にでも同じ税率が適用されるため、低所得者の負担が大きくなる。そこに、「軽減税率制度」を用いれば負担を少なくすることができる。

この制度は、平成29年からの導入を目指して検討が進められる。同年4月に消費税が8%から10%へと変更することが確定した現在、身近な消費税について考えてみてはいかがでしょうか。

20 × 20